

半期 DISCLOSURE 2023.9

半期ディスクロージャー誌
2023年4月1日～2023年9月30日



表紙の風景
福生駅東口の様子(2023年10月)



皆さまには、平素より西武信用金庫に格別のご愛顧を賜り、誠にありがとうございます。

このたび、当金庫の経営内容や地域における様々な取組みを、多くの皆さまに一層ご理解いただくため、2023年度上半期のディスクロージャー誌を作成いたしました。ご覧いただければ幸いです。

2023年度上半期は、これまでと形を大きく変えた新中期経営計画をスタートいたしました。誰もが経験したことのない本格的な人口減少、超高齢化社会の到来といった背景に加え、地政学的懸念材料により、経済環境の先行き不透明感が一層増すなかで、私たちが信用金庫としてありたい姿、時代がどのように変化しようとも変わらない想い、目指す姿を“パーパス”として活動の目標に掲げました。テーマは「人に地域に未来に“やさしい”金融機関」です。

私たち信用金庫は元来、「互いに力を合わせ、課題を解決する相互扶助」という理念のもと、地域の人々が自発的に集い、協力して創った組織（協同組合）です。時代の転換期、地域社会全体に将来への不安が漂い、様々な問題が積み上がるなか、互いに協力することで、困難を乗り越えようと考え、できた組織です。そこに集った人々は「自分だけでなく、他者もよくなるように」考える“やさしい”人であったはずで

す。私たちは、協同組合の原点であるこの考え方“相互扶助”こそ、未来を切り拓くカギになると考えています。自分の都合と経済合理性を優先する“競争”ではなく、他者に共感し、尊重し、互いに力を合わせるという“協創”が当金庫のあるべき姿、大切にしている精神、こころざしであると考えます。

2023年度上半期はこれまで以上に人材への投資を積極的に展開し、現場で活躍する職員の意識向上を図りながら“お客さまとお会いする”“お客さまの話をよく聴く”ことを何より大切に考え、活動してまいりました。その結果、2023年度9月期も当期純利益44億円を計上することができました。また、外部格付機関による評価におきましても、「A+(安定的)」と、引き続き、高い評価をいただくことができました。これもひとえに地域の皆さまのご支援の賜物と厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の5類への移行後、様々な経済活動が再開されました。しかしながら、終わりの見えぬ資源高や物価の高騰、人手不足、金利動向等、先行きは不透明であり、決して楽観できる状況にはありません。だからこそ、私たちは協同組合の原点に戻り、30年近く本業として行ってきた“お客さま支援活動”を当たり前のこととして、覚悟をもって取り組み、使命と役割を果たしてまいります。

これからも変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2023年11月

西武信用金庫 理事長

高橋 一朗

金庫概要

当金庫は、東京都(島しょ地域を除く)および埼玉県・神奈川県の一部を営業地域として、地域企業や住民の皆さまの繁栄を希求する協同組織金融機関です。

地域の皆さまからご預金をお預かりし、地域経済や事業の継続的な発展、より良い暮らしのための資金需要にご融資としてお応えするほか、地域の皆さまの多様な課題を解決するためのコンサルティング機能発揮に努めるなど、地域の持続的発展に資する活動を展開しております。

お客さま

ご預金 ↓ 出資金

ご融資 ↑ コンサルティング

2023年9月30日現在

西武信用金庫

設立年月日 1969年(昭和44年)6月30日
本店所在地 東京都中野区中野2-29-10
預金残高 2兆2,430億円
貸出金残高 1兆5,086億円
出資金総額 239億円
出資会員数 100,681人
当期純利益 44億円
コア業務純益 52億円

自己資本比率 13.45%
不良債権比率 2.14%
店舗数 76店舗
常勤従業員数 1,212人

●JCR格付 2023年9月取得

A+
[安定的]

当金庫は(株)日本格付研究所(JCR)より、長期発行体格付として「A+[安定的)」の評価を得ております。

*JCR格付は1年ごとに見直しが行われます。

理念

■基本理念

『人間主義』=人がすべて

『人間主義』とは、役職員・社員一人ひとりが組織の中で個性と能力を最大限に発揮し、地域のお客さまとのつながりを深めて共に発展する、すなわち、人が経営のすべての原点であるという考え方です。

■経営理念

1. 社会的責任を果たすために健全な経営をします
2. お客さまへの支援活動を通じて地域社会の発展に貢献します
3. 一人ひとりの個性と能力を最大限発揮できる職場とします

Contents

ごあいさつ.....	1	業績ハイライト.....	7
金庫概要.....	2	業績(資料編).....	8
トピックス.....	3		

本誌は当金庫が自主的に開示するものであり、本誌に掲載している計数は会計監査人の監査を受けたものではありません。

本誌に記載の数値は、原則、単位未満の端数を切り捨てて表示しています。したがって項目ごとの合計等が一致していない場合があります。また増減・比率については、原則、表上・グラフ上の計数を基に算出しています。

トピックス(2023年4月～9月)

2023年度上半期は「お客さま支援活動」を通じて、これまで以上にお客さま同士のつながりを深めるとともに、地域とのつながりをさらに強化する取組みを積極的に展開しました。



お客さま同士のつながりの強化を 様々な取組みでサポート!



Pick up 1 「西武100年企業の会」発会式開催

2023年6月22日、当金庫のお客さまの中から創業100年を超える企業を組織化し、相互の親睦・交流と有益な情報の共有化を行うプラットフォームとして、「西武100年企業の会」を発足し、発会式を開催しました。「西武100年企業の会」は、老舗企業のサステナブル等への取組みやノウハウを、本会を通じて金庫内外に発信し、地域経済およびお客さまの事業の継続性を高める取組みにつなげてまいります。



顕彰状の贈呈

会員数 ▶▶ 59社(2023年9月30日現在)

Pick up 2 女性後継者の会「SEIBU LADY LINK」ワークショップ開催

女性後継者の会「SEIBU LADY LINK」では、第1回ワークショップ「ロールモデルセッション」(2023年5月24日)を開催し、会員の皆さまから寄せられた事業継承やプライベートと仕事の両立などに関する質問に対し、先輩女性後継者の方にお応えいただきました。また、第2回ワークショップでは「クラフトビールセミナー」(2023年7月14日)を開催し、お酒の席でのコミュニケーションに役立つ、ビールに関する様々な知識をご紹介させていただきました。

さらに、各回において懇親会を実施し、会員さま同士で事業紹介を行い、お互いの事業等について知ることで、販路開拓や新しいビジネスの創出などにつなげていただいています。



第1回ワークショップ



第2回ワークショップ



会員数 ▶▶ 60人(2023年9月30日現在)

Pick up 3 「第17回東京発！物産・逸品見本市」開催

毎年恒例の物産・逸品見本市は新宿駅西口広場イベントコーナーにて、今年は初の5日間(2023年5月15日～19日)2部制で開催し、全89社・団体の飲食・食品製造業のお客さまにご出展いただきました。

今年度は、特設サイト「物産・逸品Webモール」との同時開催のほか、老舗企業の伝統や想いを発信・販売する「老舗企業コーナー」やフードロス削減や低糖質素材の食品等を販売する「サステナブルコーナー」、地域の垣根を越えた8信用金庫からも、地元地域の美味しい逸品をご紹介いただきました。

また、当金庫と連携する大学・専門学校の学生さまが作成した各出展事業者さまの魅力を発信する「オリジナルチラシ」(会場配布)や「グルメレポート」(特設サイト掲載)を活用し、お客さまのトップライン(売上高)引き上げをサポートさせていただきました。

出展社・団体数 ▶▶ 89社・団体

バイヤー・サプライヤー参加社数 ▶▶ 23社

商談件数 ▶▶ 91件



開催期間:2023/5/15～19



バイヤー・サプライヤーとのマッチング会



学生によるオリジナルチラシ

時流に合わせた各種セミナー・相談会を通じて お客さまの課題・お悩みの解決に努めました!



Pick up 4 各種「事業支援セミナー・個別相談会」開催

法律や条例等の改正や経済環境の変化による各種経営課題を解決するため、健康経営®やインボイス制度、物流の2024年問題等に関するセミナーや個別相談会を開催し、旬な情報をいち早くお客さまにお伝えできるよう、努めております。

事業支援セミナー開催数 ▶▶ 4回

事業支援セミナー参加者数 ▶▶ 207名



社会人の基本ビジネスマナーセミナー

Pick up 5 「資産承継相談会」・「認知症予防セミナー」開催

昨年度より積極的に開催している「資産承継相談会」は、地域のお客さまの相続等に関するお悩みを気軽にご相談いただける場として、たくさんのお客さまにご活用いただいています。

また、2023年9月9日にフコクしんらい生命保険株式会社・KUMON学習療法センターと共催、9月11日には青梅信用金庫・多摩信用金庫も加わり合同開催として「認知症予防セミナー」を開催し、お客さまの生活に密着したセミナーを通じて、資金面だけでなく暮らしに関わる様々なお悩みや相談等をお伺いさせていただきます。



認知症予防セミナー

資産承継相談件数 ▶▶ 169件

認知症予防セミナー参加者数 ▶▶ 492名

トピックス(2023年4月～9月)

地域のお客さまとのつながりを深め 地域の魅力の再発見・発信をサポート!



Pick up 6 「地域みらいプロジェクト」・「各種地域イベント」参画

1989年から継続実施している当金庫助成制度を活用した地域活性化事業「地域みらいプロジェクト」。

2023年度は、45団体の皆さまと当金庫若手職員が、持続可能な社会創出のための60の事業に取り組んでいます。

この他にも、地域ごとに行われているイベントや祭事に、街を盛り立てる地域の一員として参加させていただいています。

地域みらいプロジェクト実績 ▶▶

45団体 **2,925**万円活動助成金贈呈

地域みらいプロジェクト



桜美林大学と老舗酒蔵による産学連携



町田私の好きなお店大賞 実行委員会



第60回府中市商工まつり

地域イベントや祭事



さよなら中野サンプラザ感謝祭



福生 しあわせバトンパス



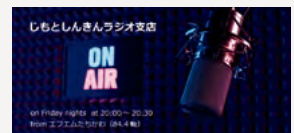
阿佐ヶ谷神明宮 秋の例大祭

地域密着
ストーリーは
こちら



Pick up 7 エフエムたちかわ「じもとしんきんラジオ支店」放送開始

2023年7月7日から、コミュニティラジオのエフエムたちかわで、ラジオ番組『じもとしんきんラジオ支店』(毎週金曜日 20:00～20:30)の放送が開始されました。当金庫職員が週替わりで“今週のラジオ支店長”となり、リスナーの皆さまに身近な存在と感じていただけるよう、個性たっぷり地域暮らし、ビジネスの情報をお届けします。



じもとしんきん
ラジオ支店の
詳細はこちら

Pick up 8 「保谷支店リニューアルオープン」・ 「渋谷東支店移転&リニューアルオープン」

2023年7月18日に保谷支店がリニューアルオープン、9月19日に渋谷東支店が移転&リニューアルオープンしました。各店舗ともに、地域のお客さまにとって今まで以上に立ち寄りやすく活用しやすい店舗となるよう、また、働く職員にも過ごしやすく、働きやすい店舗となるような環境づくりに努めました。



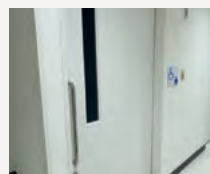
保谷支店



渋谷東支店



保谷支店会議室



保谷支店バリアフリートイレ



渋谷東支店パウダースペース

上半期の出来事 (2023/4/1~2023/9/30)

■事業支援 ●街づくり支援 ★資産形成・管理支援 ▲その他

4/1 ★「東京NEWスタイル(移住者専用住宅ローン)」
取扱開始

4/3 ■「景気対策緊急支援融資」
取扱開始(4/3~9/29)

資金面のサポートを
強化!



4/7 ●「2023年度 地域みらいプロジェクト」
始動 ◀ Pick up 6

4/20 ■明治安田生命保険相互会社・東京海上日動火災保険
株式会社と「健康増進に関する連携協定」締結



健康経営等に関する
取組みを強化!

4/26 ★「資産承継相談会」開催(4/26-7/26) ◀ Pick up 5

4/26 ■「社会人の基本ビジネスマナーセミナー」
開催 ◀ Pick up 4

5/12 ●「地域・社会課題解決ビジネス応援融
資(S-wish)」取扱開始



街づくりを担うビジネスの
サポートを強化!

5/15 ■「第17回東京発!物産・逸品見本市」開催
(5/15~19) ◀ Pick up 3

5/24 ■女性後継者の会「SEIBU LADY LINK」第1回ワーク
ショップ開催 ◀ Pick up 2

6/1 ●「こどものみらい古本募金」寄付金額増額キャンペ
ーン実施(6/1~30)

6/2 ●あきる野市と「地域経済活性化支援に関する協定」締
結

6/15 ▲「西武年金友の会 日帰り旅行」開催
(6/15・16・19・20・22・23・27・29・30・7/3・6・7・
10・13・14)

3年ぶりの開催。たくさん
のお客さまにご参加いただき
ました!



6/22 ■「西武100年企業の会」発足 ◀ Pick up 1

6/26 ▲「第54期通常総代会」
開催



6/28 ■「健康経営・人材定着セミナー」開催 ◀ Pick up 4

7/3 ▲「12thカレンダーアワード2023」募集(7/3~9/8)

7/3 ●「地域みらい定期預金」取扱開始
(7/3~12/29)

地域のみらいをみんなで育む
寄付型預金キャンペーン開催!



7/3 ★「NISA」で始める資産運用 NISAキャンペーン! 実施
(7/3~2024/3/29)

7/7 ●エフエムたちかわ「じもとしんきんラジオ支店」放送
開始 ◀ Pick up 7

7/10 ●青梅市と「地方創生に関する包括連携協定」締結

7/14 ■女性後継者の会「SEIBU LADY LINK」第2回ワーク
ショップ開催 ◀ Pick up 2

7/18 ▲保谷支店リニューアルオープン ◀ Pick up 8

7/18 ■「エコアクション21相模原セミナー」開催

7/18 ▲「Hi-Co(高抗磁力)通帳」取扱開始

7/19 ★「iDeCoオンライン申込受付」取扱開始

7/24 ■「同業種交流会(金属加工関連企業)」3信用金庫(城
南・足立成和・西武)合同開催

今年も3信金で地域企業の
同業種間の情報交換を
サポート!



7/27 ■「相模原市創業相談会」(7/27・8/3・24・9/7)

7/27 ●「フコクしんらい生命保険株式会社との共同寄付ス
キーム寄付金贈呈式」開催

SDGsに取り組む地域企業を
バックアップ!



7/28 ■「インボイス制度・電子帳簿保存法への対応セミ
ナー」開催 ◀ Pick up 4

8/1 ★「年金郵送調査WEB受付」取扱開始

8/1 ●「こどものみらい古本募金」信用金庫業界初となる独
自キャンペーン実施(8/1~9/15)

8/18 ■「西武省エネ融資」取扱開始

9/1 ▲「Bank Pay、こたろ送金サービス」取扱開始

9/9 ★「認知症予防セミナー」開催(9/9・11) ◀ Pick up 5

9/14 ■昭和女子大学ダイバーシティ推進機構「女性経営者
に聴く我が社の人材育成方法セミナー」共催

女性経営者間の情報交換を
バックアップ!



9/15 ▲「日本格付研究所(JCR)格付」取得

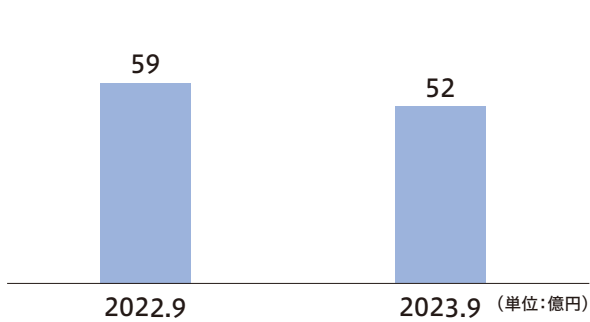
9/19 ▲渋谷東支店移転&リニューアルオープン ◀ Pick up 8

9/19 ■「迫る2024年問題への対応セミナー」
開催 ◀ Pick up 4

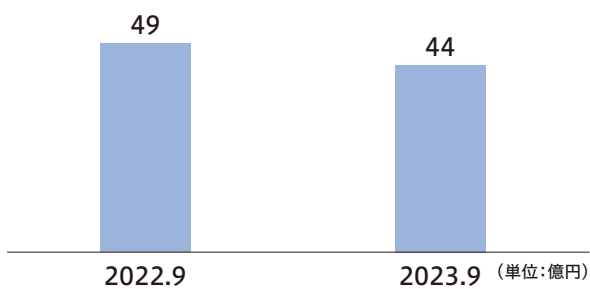
業績ハイライト

● 損益の状況

コア業務純益 **52** 億円

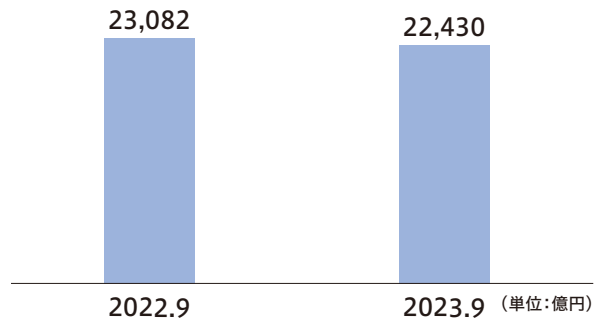


当期純利益 **44** 億円

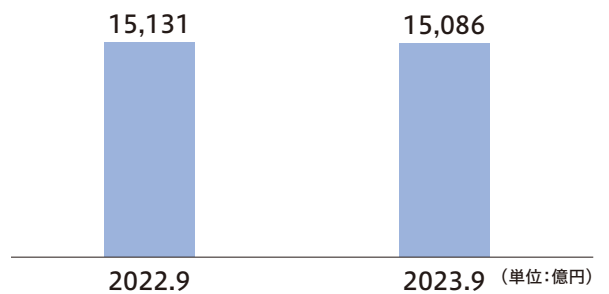


● 預金・貸出金の状況

預金残高 **2兆2,430** 億円



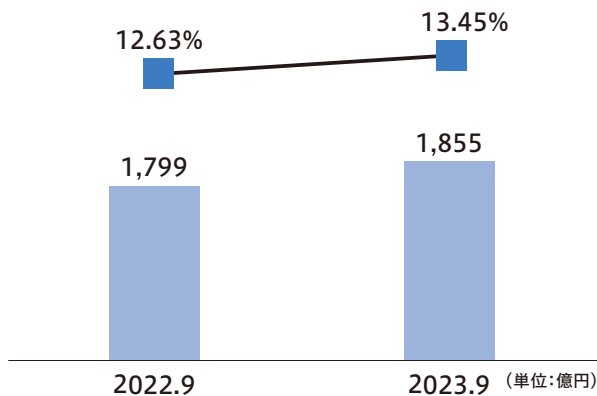
貸出金残高 **1兆5,086** 億円



● 自己資本の額と自己資本比率の状況

自己資本の額 **1,855** 億円

自己資本比率 **13.45%**

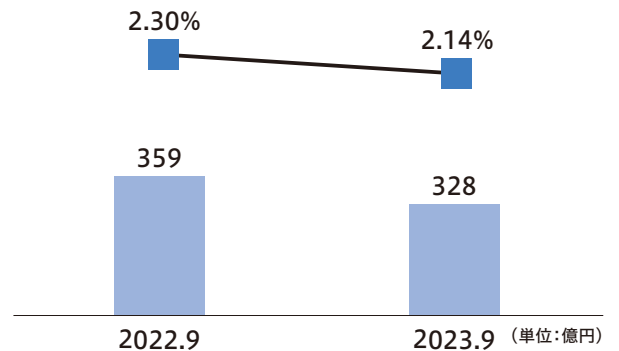


* 単体・国内基準

● 不良債権残高と不良債権比率の状況

不良債権残高 **328** 億円

不良債権比率 **2.14%**



* 単体・金融再生法開示債権

業績(資料編)

●貸出金業種別内訳

単位:百万円

	2023.3.31				2023.9.30			
	先数(先)	構成比	残高	構成比	先数(先)	構成比	残高	構成比
製造業	1,173	2.80%	52,085	3.45%	1,151	2.79%	52,142	3.45%
農業、林業	5	0.01%	102	0.00%	5	0.01%	94	0.00%
漁業	—	—	—	—	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	1	0.00%	2	0.00%	1	0.00%	1	0.00%
建設業	2,179	5.20%	56,990	3.78%	2,180	5.29%	56,167	3.72%
電気・ガス・熱供給・水道業	39	0.09%	1,870	0.12%	38	0.09%	1,743	0.11%
情報通信業	1,545	3.69%	33,092	2.19%	1,552	3.76%	33,292	2.20%
運輸業、郵便業	289	0.69%	15,395	1.02%	283	0.68%	15,282	1.01%
卸売業、小売業	2,503	5.97%	75,614	5.01%	2,473	6.00%	73,405	4.86%
金融業、保険業	72	0.17%	19,253	1.27%	75	0.18%	24,236	1.60%
不動産業	1,218	2.90%	140,922	9.34%	1,334	3.24%	148,725	9.85%
不動産賃貸業	5,219	12.46%	640,250	42.47%	4,987	12.11%	627,764	41.61%
[うち専業]	[3,683]	[8.79%]	[460,127]	[30.52%]	[3,602]	[8.74%]	[449,366]	[29.78%]
物品賃貸業	45	0.10%	2,143	0.14%	44	0.10%	2,080	0.13%
学術研究、専門・技術サービス業	1,424	3.40%	31,952	2.11%	1,441	3.49%	31,894	2.11%
宿泊業	50	0.11%	2,059	0.13%	50	0.12%	2,284	0.15%
飲食業	1,708	4.07%	32,502	2.15%	1,675	4.06%	31,178	2.06%
生活関連サービス業、娯楽業	1,157	2.76%	21,309	1.41%	1,178	2.86%	21,135	1.40%
教育、学習支援業	266	0.63%	10,928	0.72%	270	0.65%	11,091	0.73%
医療、福祉	874	2.08%	43,935	2.91%	873	2.12%	43,657	2.89%
その他のサービス	1,456	3.47%	41,708	2.76%	1,439	3.49%	49,553	3.28%
小計	21,233	50.71%	1,222,118	81.07%	21,049	51.12%	1,225,730	81.24%
国・地方公共団体等	7	0.01%	188	0.01%	6	0.01%	98	0.00%
個人(住宅・消費・納税資金等)	20,635	49.28%	285,109	18.91%	20,117	48.86%	282,852	18.74%
合計	41,865	100.00%	1,507,417	100.00%	41,172	100.00%	1,508,681	100.00%

(注) 1. 業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しています。

2. 同一債務者で事業性貸出、個人貸出がある場合、対象の業種、個人それぞれの貸出先数にカウントしています。

3. 国外向けの貸出については、国内向けの貸出と同様に区分し、該当する業種に含めています。

4. 「専業」は不動産賃貸業のうち、用途が不動産賃貸建物建設・購入資金にあたるものです。

●貸借対照表

単位:百万円

資産の部	2023.3.31	2023.9.30
現金	12,310	12,208
預け金	795,380	763,579
金銭の信託	7,963	9,058
有価証券	125,838	142,872
貸出金	1,507,417	1,508,681
外国為替	113	137
その他資産	12,422	14,367
有形固定資産	19,634	19,887
無形固定資産	2,850	2,626
前払年金費用	3,141	3,319
繰延税金資産	324	—
債務保証見返	25,377	18,137
貸倒引当金	△19,506	△18,701
資産の部合計	2,493,266	2,476,176
負債の部及び純資産の部	2023.3.31	2023.9.30
預金積金	2,258,564	2,243,003
借入金	15,824	15,034
コールマネー	53	59
外国為替	39	79
その他負債	7,529	7,713
賞与引当金	938	1,161
役員退職慰労引当金	88	88
睡眠預金払戻損失引当金	72	72
偶発損失引当金	436	382
繰延税金負債	—	542
再評価に係る繰延税金負債	2,298	2,298
債務保証	25,377	18,137
負債の部合計	2,311,223	2,288,574
純資産の部合計	182,042	187,601
負債の部及び純資産の部合計	2,493,266	2,476,176

●損益計算書

単位:百万円

	2022.4.1~2022.9.30	2023.4.1~2023.9.30
経常収益	17,959	17,220
資金運用収益	14,504	14,289
貸出金利息	13,240	12,632
有価証券利息配当金	773	958
役員取引等収益	1,279	1,250
その他業務収益	129	79
その他経常収益	2,046	1,601
経常費用	10,916	11,228
資金調達費用	447	368
預金利息	334	263
役員取引等費用	594	589
その他業務費用	76	148
経費	8,932	9,424
その他経常費用	865	697
経常利益	7,043	5,991
業務純益	5,863	5,089
コア業務純益	5,938	5,231
コア業務純益(投資信託解約損益を除く)	5,938	5,231
特別利益	0	52
特別損失	6	33
税引前当期純利益	7,037	6,010
法人税、住民税及び事業税	1,403	1,397
法人税等調整額	645	181
当期純利益	4,988	4,431

●満期保有目的の債券

単位:百万円

	種類	2023.3.31			2023.9.30		
		貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国債	-	-	-	-	-	-
	地方債	-	-	-	-	-	-
	社債	1,000	1,017	17	1,000	1,014	14
	その他	-	-	-	-	-	-
合計		1,000	1,017	17	1,000	1,014	14

(注) 時価が貸借対照表計上額を超えないものは、該当ありません。なお、時価は期末日における市場価格等に基づいています。また、上記の「その他」は外国証券および投資信託等です。市場価格のない株式等および組合出資金は本表には含めていません。

●その他有価証券

単位:百万円

	種類	2023.3.31			2023.9.30		
		貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	7,957	4,444	3,512	9,944	5,100	4,843
	債券	6,824	6,781	42	2,673	2,662	11
	国債	5,008	4,983	24	1,002	998	3
	地方債	302	299	2	201	200	1
	社債	1,514	1,497	16	1,470	1,463	6
	その他	29,032	26,860	2,171	39,897	36,900	2,996
	小計	43,814	38,086	5,727	52,514	44,663	7,851
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	650	656	△5	-	-	-
	債券	1,408	1,421	△12	5,379	5,425	△45
	国債	-	-	-	2,974	2,979	△5
	地方債	293	300	△6	288	300	△11
	社債	1,115	1,121	△6	2,116	2,145	△29
	その他	62,960	63,986	△1,026	67,151	68,015	△864
	小計	65,019	66,064	△1,045	72,531	73,441	△910
合計		108,833	104,151	4,682	125,046	118,105	6,941

(注) 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいています。また、上記の「その他」は、外国証券、投資信託、優先出資および買入金銭債権です。なお、市場価格のない株式等および組合出資金は本表には含めていません。

●市場価格のない株式等および組合出資金

単位:百万円

	2023.3.31	2023.9.30
	貸借対照表計上額	貸借対照表計上額
子会社・子法人等株式	207	207
関連法人等株式	-	-
非上場株式	353	353
信金中央金庫出資金	6,895	6,895
組合出資金	15,443	16,265
合計	22,900	23,721

●売買目的有価証券は、該当ありません。 ●子会社・子法人等株式および関連法人等株式で市場価格のあるものは、該当ありません。

●自己資本の構成に関する開示事項(単体)

単位:百万円

		2023.3.31	2023.9.30
コア資本に係る 基礎項目1	普通出資または非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	171,888	176,393
	コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	13,798	13,451
	土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	353	-
	コア資本に係る基礎項目の額 (1)	186,039	189,845
コア資本に係る 調整項目2	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く)の額の合計額	2,054	1,893
	前払年金費用の額	2,264	2,392
	コア資本に係る調整項目の額 (2)	4,318	4,285
自己資本の額((1)-(2)) (3)		181,720	185,559
リスク・アセット等3	信用リスク・アセットの額の合計額	1,324,503	1,321,216
	オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8パーセントで除して得た額	57,815	57,815
	リスク・アセット等の額の合計額 (4)	1,382,318	1,379,031
自己資本比率((3)/(4))		13.14%	13.45%

(注) 自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫および信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第21号)」に基づき算出しています。なお、当金庫は国内基準により自己資本比率を算出しています。

●信用金庫法開示債権および金融再生法開示債権の保全・引当状況

単位:百万円

		2023.3.31						2023.9.30					
	債権額 (a) (構成比)	保全額 (b)	担保・保証 (c)	貸倒引当金 (d)	保全率 (b)/(a)	引当率 (d)/(a-c)	債権額 (a) (構成比)	保全額 (b)	担保・保証 (c)	貸倒引当金 (d)	保全率 (b)/(a)	引当率 (d)/(a-c)	
													金融再生法上の 不良債権
危険債権	28,647 (1.86%)	27,599	22,448	5,151	96.34%	83.10%	28,171 (1.84%)	26,960	21,953	5,007	95.70%	80.52%	
要管理債権	1,684 (0.10%)	1,014	918	95	60.22%	12.53%	1,524 (0.09%)	776	688	88	50.91%	10.52%	
うち三月以上延滞債権	72 (0.00%)	76	72	4	105.69%	-	88 (0.00%)	93	88	5	105.68%	-	
うち貸出条件緩和債権	1,611 (0.10%)	937	845	91	58.17%	11.99%	1,436 (0.09%)	682	599	83	47.49%	9.91%	
小計	34,033 (2.21%)	32,316	26,074	6,241	94.95%	78.42%	32,862 (2.14%)	30,903	25,182	5,720	94.03%	74.47%	
正常債権	1,500,665 (97.78%)						1,496,923 (97.85%)						
合計	1,534,699 (100.00%)						1,529,785 (100.00%)						

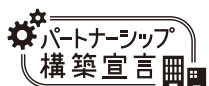
(注) 1. 「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」とは、破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権およびこれらに準ずる債権です。
 2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態および経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収および利息の受取りができない可能性の高い債権で、「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」に該当しない債権です。
 3. 「要管理債権」とは、信用金庫法上の「三月以上延滞債権」および「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金をいいます。
 4. 「三月以上延滞債権」とは、元本または利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上延滞している貸出金で、「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」および「危険債権」に該当しない貸出金です。
 5. 「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建または支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」、「危険債権」および「三月以上延滞債権」に該当しない貸出金です。
 6. 「正常債権」とは、債務者の財政状態および経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」、「危険債権」、および「要管理債権」以外の債権をいいます。
 7. 「担保・保証」は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額および保証による回収が可能と認められる額の合計額です。
 8. 「貸倒引当金」には、正常債権に対する一般貸倒引当金を除いて計上しています。
 9. 「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」、「危険債権」および「正常債権」が対象となる債権は、貸借対照表の「有価証券」のなかの社債[その元本の償還および利息の支払の全部または一部について保証しているもの]であって、当該社債の発行が有価証券の私募(金融商品取引法第2条第3項)によるものに限る、貸出金、外国為替、「その他資産」のなかの未収利息および仮払金ならびに債務保証見返の各勘定に計上されるものならびに注記されている有価証券の貸付けを行っている場合のその有価証券(使用貸借または賃貸借契約によるもの)に限る)です。

●お客さま支援活動の実績

		項目	2023.4~9
事業支援活動	専門家派遣の実施		702回
	公的支援策活用支援		184件
	ビジネスマッチングの支援		1,582件
	受発注成約支援		445件
	産学連携支援		102件
	海外展開支援		66件
	創業融資実行		180件



東京都中野区中野2-29-10
Tel: (03) 3384-6111〈代表〉



西武信用金庫は環境省「21世紀金融行動原則」の署名機関です

2023年11月発行